



すなおで
かしこく
すこやかに



南風

南部小学校だより
第 5 号

令和6年8月21日(水)
文責：教頭

南部っ子の元気な笑顔が見られるのを楽しみにしています！

夏休みはいかがお過ごしでしょうか。夏休み前半は、連日熱中症警戒アラートが発表され、なかなか外で遊ぶ機会がもてなかったかもしれません。

さて、夏休み前半といえば、何ととってもパリ 2024 オリンピックでの日本選手の活躍でした。特に若い力が躍動していたことが印象的でした。時差の関係で、日本では真夜中にテレビ中継されていたこともあり、夜型のリズムになってしまった家庭も多かったのではないのでしょうか。

夏休みもあと 10 日です。夏休み後半は、生活リズムを整えることが大切になってきます。普段できない家のお手伝いに、長期の休みだからこそ挑戦できることに力を入れて整えていくのもよいですし、暑さに負けない体力づくり、自分が不思議に思っていることを解決する自由研究など、まだまだやれることがあると思います。残り 10 日間もいろいろなことに挑戦してほしいと思います。9月2日(月)に、南部っ子の元気な声が学校中に響き渡ることを楽しみにしています。

6年生「着衣泳」、夏休み前集会、職員作業「運動場の草取り」

7月18日(木)に6年生が「着衣泳」を行いました。水の事故にあわないように、注意すべきことを知り、万が一に備えた対処法について学びました。



7月19日(金)の夏休み前集会では、たくさんの表彰や土別市派遣の発表がありました。それぞれの活躍をみんなで称え、激励することができました。



7月23・24日(火・水)の2日間、職員で運動場の草取りを行いました。雑草の力強さを改めて感じながら、格闘しました。すべて除草できたわけではないですが、夏休み明け、元気に外遊びをする子どもたちの姿が見られるとうれしいです。



南部小学校ホームページは、下のURLもしくは、
右の二次元コードからアクセスしてご覧いただけます。
<http://www.hm.aitai.ne.jp/~nanbu/>



【南部小学校150周年記念事業の足跡】

南部小学校創立150周年記念事業のすべての取組が終了して4か月が経ちました。今も来賓玄関に飾られている記念作品が、来校者の方を出迎えています。子どもたちの南部小学校を想う気持ち、保護者の方、地域の方の温かなご支援のおかげで、今の南部小学校があることをあらためて実感しております。これからも、子どもたちの笑顔があふれ、地域に愛される学校をめざしていきます。

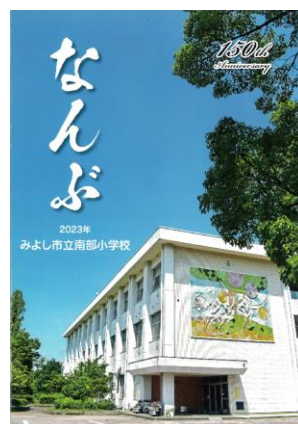
さて、改めまして、150周年記念事業を振り返り、皆様からご支援いただいた寄付金等の報告をさせていただきます。

○令和4年3月 南部小学校150周年記念事業実行委員会を発足

会長：天野博道 副会長：伊藤隆守・加藤大輔

・全体会議、運営会議、小委員会の各会議を実施

会議費 ▲18,164円



記念誌「なんぶ」表紙

○令和4年5月より、各行政区で寄付金を募る

- ・地域住民のみなさま 1,796,000円 (2,000円×898口)
- ・事業所のみなさま 585,000円 (5,000円×117口)
- ・積立金 (PTAより) 960,000円
- ・教職員 42,000円
- ・市補助金 500,000円
- ◇総収入 △3,883,000円 (R6.3.23現在)

○令和4年6月 記念誌・記念品 (エコバック (一般)・トートバック (児童)) 制作開始

・令和6年1月12日 記念誌・記念品完成 (1,000部ずつ)

→記念誌製作費 (郵送料含む) ▲1,285,012円

→記念品 ▲617,998円



マスコットキャラクター
「にゃんぶ」150周年 Ver.
デザイン 寺本百合奈さん

○令和5年7月 児童実行委員会を発足

- ・記念日企画運営 …創立記念日にみんなで遊ぼうを企画
- ・記念式典スライド…スライド「150年のあゆみ」づくり
- ・記念作品制作 …全校作品「コトノハ」づくり

○令和5年11月15日 創立記念日

・「みんなで遊ぼう！全校大なわとび」実施

→児童実行委員が企画・運営すべてを行いました。



大なわとびの様子

○令和6年1月12日 創立150周年記念式典

場所：カネヨシブレイス大ホール 式典運営費 ▲515,930円
記念公演運営費 ▲355,062円



=第1部= 記念式典 スライド 150年のあゆみ



=第2部= 記念公演 GONNA 演舞【金管バンド部・バトン部とのコラボレーション】

○令和6年3月14日 創立150周年記念作品完成

作品：「コトノハ」銅板レリーフ 作品製作費 ▲1,089,147円

全校児童一人一人が大切にしている物や好きなこと、今の気持ちを「絵」や「文字」に表し、「葉」の形をした銅板に刻みました。6年生からつくりはじめ、6年生はつくった経験を生かして、1・2年生の手伝いをしました。3～5年生は自分の力で完成させました。



【「コトノハ」づくりの様子 作り方を「学び」、「伝え」、「完成」させました。】

一人一人がつくった銅板を一つの作品にするために、実行委員で全校にアンケートをとった結果、正門に立っている『くすのき』が土台になるといいと話し合いで決めました。イメージは夕方です。「今日も一日楽しかったね。明日も楽しく遊ぼうね」というイメージです。

【児童実行委員からのメッセージ】



実行委員のみなさんからいただいた思いを、どう作品に盛り込むかを考えました。一日を振り返る夕方の光に照らされた温かみのある色のオレンジ。もう一つの思いである『未来への希望』を新たに芽吹いていくイメージの色となるグリーン。それを南部小学校のシンボルツリーである『くすのき』を形取って着色していきました。あとは空気と風をイメージしたホワイトを全体に散りばめました。

【造形作家 小島雅生先生からのメッセージ】

【収支決算】（R6.3.23 現在）

総収入	△3,883,000 円
総支出	▲3,881,313 円
差引残高	<u>1,687 円</u>

※残金 1,687 円は、南部小学校 PTA 特別会計に入金させていただきます。

=====
寄付金の他にも、自宅で大切に保管されていた当時の教科書や卒業証書、アルバム等を見させていただいたり、ご寄付いただいたりするなど、多くのご支援をいただきました。誠にありがとうございました。

明治、大正、昭和、平成、令和と時代の流れとともに歩んできた 150 年という月日は、途方もないものですが、一日一日の積み重ねがこうした歴史を創り上げてきました。151 年目を踏み出した南部小学校。これから先、どんな未来が待っているのでしょうか。今の私たちの想像を超えていく、すてきな世界になっていることを期待したいです。

時代が変わっても、子どもたちの笑顔があふれる学校であり続けられるように、保護者、地域、学校が手を取り合って、子どもたちの健やかな成長を支えていきたいと思ひます。今後ともよろしくお願ひいたします。